



# ききみみずきん

2024年冬号 Vol.50

<発行・編集>喜多方市立図書館  
指定管理者 株式会社 図書館流通センター  
〒966-0822 喜多方市字柳原7503-1  
TEL:0241-22-1855



●<https://kitakata-lib.sakura.ne.jp>

## 1月～3月の図書館スケジュール

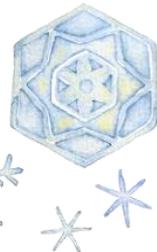
開館時間 平日 午前9:30～午後7:00 土日祝日 午前9:30～午後5:30 ■ 休館日

1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			年末年始休館			福
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

3月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- ちびっこタイム(午前10:30～12:00)
- ちっちゃなおはなしかい(午前11:00～11:15)
- おはなしドライブ(午前11:00～11:30)
- おはなしドライブスペシャル(午前11:00～11:50)
- ユニット折り紙教室(午前10:00～11:30)
- おりがみアート&クラフト(午前10:00～11:30)
- 本の福袋(午前9:30～なくなり次第終了)
- 英語で絵本の読み聞かせ(11:00～11:45)
- 会津型パネル展示
- 第6回郷土講座(10:00～11:30)



### 年末年始休館のお知らせ

図書館は令和6年12月28日(土)～令和7年1月3日(金)までお休みです。

## 図書館からのお知らせ

### 本の福袋

福袋の中には、テーマに合わせた本が2冊と、ちょっとしたおまけが入っています。  
開催日:令和7年1月4日(土)  
時間:9:30～ ※福袋が無くなり次第終了  
場所:図書館カウンター前  
※福袋の本は貸出が必要です。数量限定となりますのでお早めにお越しください。

### 会津型パネル展

喜多方に伝わる染型紙会津型についての展示をいたします。  
開催日:令和7年2月4日(火)～3月2日(日)  
時間:終日開催 ※月曜日は休館日  
場所:図書館 1階 玄関ロビー

### 第6回郷土講座

喜多方や会津の魅力にふれる「郷土講座」。今回は、喜多方に伝わる染型紙会津型のワークショップをおこないます。  
開催日:令和7年2月24日(月・祝)  
時間:10:00～11:30  
場所:図書館 2階 第二閲覧室  
※その他詳細はポスターをご覧ください。  
申込:令和7年2月1日(土)～  
お電話または、カウンターにて受け付けいたします。

パネル展期間中は、限定デザインのしおりや読書通帳も配布します♪





## 新刊おすすめ図書 ラインナップ！



### 『介護格差』

結城 康博 // 著 岩波書店 (369/ユ)

2025年には国民の4人に1人が75歳という超高齢社会を迎えます。介護施設で従業員の給料が支払えず、職員が大量に退職し、入居者が取り残される事態も起こる昨今、誰もが不安を感じる介護問題について詳しく踏み込んでいます。

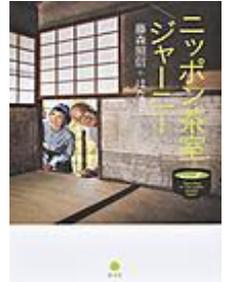


【2階新書コーナー】にあります。

### 『ニッポン茶室ジャーニー』

藤森 照信、はな // 著 淡交社 (521/フ)

茶室も手掛ける建築家の藤森氏の案内で全国の茶室を巡っています。藤森氏と、はなさんの会話から、茶室が作られた背景や建築家の思いなどを楽しく知ることができます。世界でも珍しいお茶を飲むためだけの空間、茶室の世界をのぞいてみませんか。



【一般コーナー】にあります。

### 『野崎洋光の缶詰でつくる本各和食』

野崎 洋光 // 著 NHK出版 (596/ノ)

お家で簡単にできる和食料理に定評がある料理家のレシピ集です。さばの水煮缶、コーン缶、ツナ缶などおなじみの缶詰を使って手軽にできる本格和食が紹介されています。まずは自宅にある缶詰で作ってみませんか。



【一般コーナー】にあります。

### 『クマはなぜ人里に出てきたのか』

永幡 嘉之 // 文・写真 旬報社 (489/ナ)

会津地方でも、連日クマの目撃情報が新聞に掲載されています。またクマによる人的被害も報告されており、他人ごとではありません。今現在、クマが生息している環境や、人間とクマとの共存関係など考えるヒントが載っています。



【一般コーナー】にあります。

## その他のおすすめ新刊図書はこちら！

紹介したい本はまだあります。  
ぜひ図書館へおこしてください！

### ● 『炎症』 エミリー・ソン // 著, 鍋倉 僚介 // 訳 日経ナショナルジオグラフィック (491/ソ)

今後の解明が待たれる「炎症」についての最新の研究報告が掲載されています。人間の健康のあらゆる面に関わっている炎症について、わかりやすく解説されています。



### ● 『妊娠したら、さようなら』 吉水 慈豊 // 著 集英社インターナショナル (366/ヨ)

妊娠を理由に仕事を辞めさせられるベトナム人技能実習生の存在を知っていますか。そんな彼女たちを支援する活動を行っている僧侶が女性差別大国、日本の本当の姿をレポートしています。

### ● 『五木寛之×栗山英樹「対話」の力』 五木 寛之, 栗山 英樹 // 著 NHK出版 (914/イ)

今年92歳になった五木寛之と、元野球日本代表監督の栗山英樹による対談集です。人生100年時代の後半生を、どう生きていくかの道案内が著されています。

ほか多数



# 特集 『ス・マ・ホ！』



私たちの生活にかかせない『スマートフォン』（略して「スマホ」）をテーマにした本をご紹介します。『スマホ』があればほとんどのことは解決できる！みなさんも『スマホ』を使って人生をより豊かなものにしてみませんか。



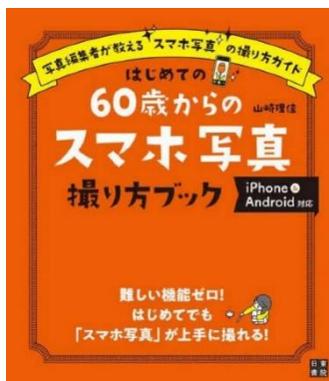
## 『老いてこそ、スマホ』

牧 壮 // 著 増田 由紀 // 著 主婦と生活社 (694/円)

私たちの生活を豊かにしてくれるスマホ。スマホに苦手意識を持っている方も決して遅くはありません。本書は、スマホの基本的な使い方から実践までをわかりやすく紹介しています。誰もが、スマホやネットを上手に使って楽しく便利な生活を送ることができます。そんなスマホの活用術を知ることから始めてみましょう。

## 『はじめての60歳からのスマホ写真撮り方ブック』

山崎 理佳 // 著 日東書院本社 (746/円)



写真編集者の筆者が、スマホ写真を誰でも上手に撮れるコツを紹介。イラストや図解があり、簡単な操作とちょっとした工夫で素敵なスマホ写真が撮影できてしまいます。スマホの操作が苦手な初心者さんも安心してはじめることができます。日々の思い出を素敵な写真でのこしてみませんか？



## 『スマホ片手に文学入門』

小池 陽慈 // 著 笠間書院 (901/円)

スマホを使ってわからないことを検索しながら文学を読み進める新しい読書のスタイルを紹介しています。3つの短編作品を掲載し、検索のポイントや筆者がどのように作品を読みといたのかを詳しく解説しています。よくわからない表現をその場であれこれ検索しながら読み進めることで、新たな気付きや発見があるかもしれません。

# ミミイの図書館レポート

【マスコットキャラクター】  
「ミミイ」

## 「イベントレポート編」

♪ 令和6年10月～12月に行ったイベントをご紹介します♪



### 第2回 喜多方市立図書館 読書感想画展



令和6年10月8日(火)～11月4日(月・祝)



本を読み心に残った一場面を自由に描く「読書感想画」。喜多方市、西会津町、北塩原村の小学生に募集をし、集まった作品37点を展示しました。彩り豊かな作品でロビーが賑やかになりました。

### 『メンドリと赤いてぶくろ』

(安東 みきえ//作 村尾 亘//絵 KADOKAWA)

### えほんパネル展

令和6年11月6日(水)～11月24日(日)



『メンドリと赤いてぶくろ』えほんパネル展を行いました。来館された方に「どんな自分になりたいか」を手袋型のメッセージカードに記入していただき展示しました。素敵なメッセージが集まりました。

### 第11回 ぬいぐるみのおとまりかい おはなしカーニバル

令和6年12月7日(土)・12月8日(日)



参加者の皆さんのぬいぐるみが図書館にお泊りしました。図書館内を探検し絵本を読んだり、検索機で本を探したり・・・。  
その様子を写真に撮って色紙をお渡ししました。翌日のおはなしカーニバルにはぬいぐるみと一緒に参加し、おはなしを聴き、工作をしました。

### 杉仙人の孫文庫コーナーの お知らせ



杉仙人の孫様より、図書を寄贈していただきました。ご寄贈いただいた小説や詩集などは新刊コーナーの隣、杉仙人の孫文庫コーナーに並んでいます。皆様ぜひご利用下さいませ。

#### 【編集後記】

この他にも、利用者のつどい(10/27)や書庫開放デー(11/4)などのイベントを行いました。来年も皆さんに楽しんでいただけるイベントを予定しています。(I.M)